

AichiSR測定代行をはじめ とした利用方法

2021年度第1回AichiSRシンクロトロン光産業利用セミナー

第74回SPring-8先端利用技術ワークショップ

2022年2月28日(月) ウィンクあいち & zoom AichiSR 産業利用コーディネータ 野崎 彰子

2022年4月よりWEB申し込みに切替えます！

詳細は、3月中にご案内しますので、
今しばらくお待ちください。

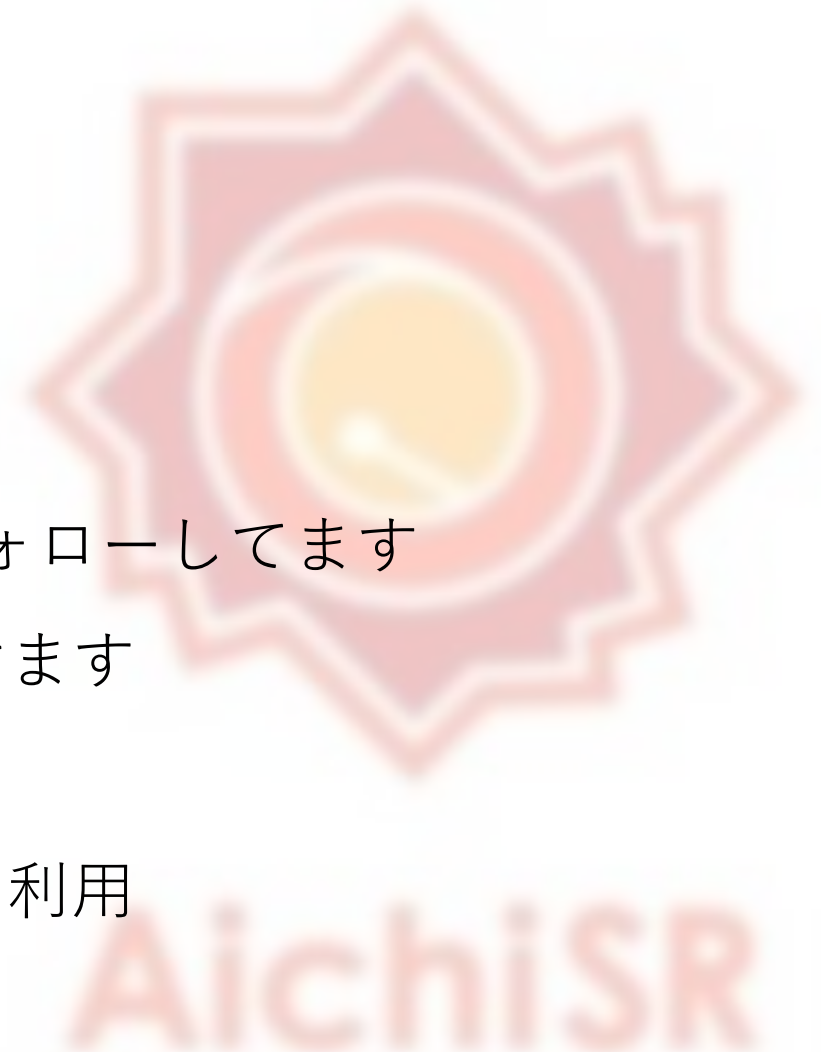
4月1日10：00受付
第1期（5月）の
申込から切替予定

The screenshot shows the Aichi Synchrotron Radiation Center logo at the top left. The main content area is titled "新規利用登録 [仮登録]" (New User Registration [Temporary Registration]). Below the title, there is a block of text: "メールアドレスを入力後、送信ボタンを押してください。ご入力いただいたメールアドレスに新規利用登録（本登録用）メールが届きます。メールが配信されてから24時間以内にお手続きください。" (After entering the email address, please click the send button. A new user registration (main registration) email will be sent to the email address you entered. Please complete the registration within 24 hours of the email being distributed.) Below this text is a form with a label "メールアドレス" (Email Address) and an input field. Below the input field, there is a small text "記入例：aichisr@sample.com" (Example: aichisr@sample.com). At the bottom of the form is a red button labeled "送信" (Send).

申込される方全員
新規ユーザー登録
が必要です！

あいちSRの利用ポイント

1. 2か月ごとに募集します
2. 最短の申込受付は、4日前まで
3. ビームラインスタッフが四六時中フォローしています
4. 測定代行は1時間からご利用いただけます
5. 食堂がない、事前の弁当注文のみ
6. 昼間しか使えません。最大8時間半の利用
7. 利用申請書は実験条件重視



あいちSRの利用ポイント

1. 2か月ごとに募集します

	利用月	定期募集期間	随時受付	定期の受付状況
第1期	5月	4月1～4日	定期分の 利用が 決定し次第、 募集の再開 メールと HPで ご案内	BLの調整が多く 利用できないBLもある
第2期	6・7月	5月9～10日		比較的空いている
第3期	8・9月	7月1～4日		全ては埋まらない
第4期	10・11月	9月1～2日		XAFSが混みあってくる
第5期	12・1月	11月1～2日		XAFSが数分で埋まってしまう
第6期	2・3月	1月6～10日		XAFSが数分で埋まってしまう

あいちSRの利用ポイント

2. 最短の申込受付は、4日前まで

利用日の平日4日前の23：59まで、
受け付けています。→WEB申し込みも同じ^{の予定}
変更届けの提出も期限は同じ。

持ち込み試料・
実験内容の変更
→要安全審査

- ・来所者の変更：10日前
- ・公共等利用の成果報告書の提出期限は実施後50日
- ・利用料支払い期限は、請求書発行日の翌月末日

あいちSRの利用ポイント

3. ビームラインスタッフが四六時中フォローしています

「初めてなのですが・・・」

という問い合わせには、

「大丈夫です！」

と答えています。

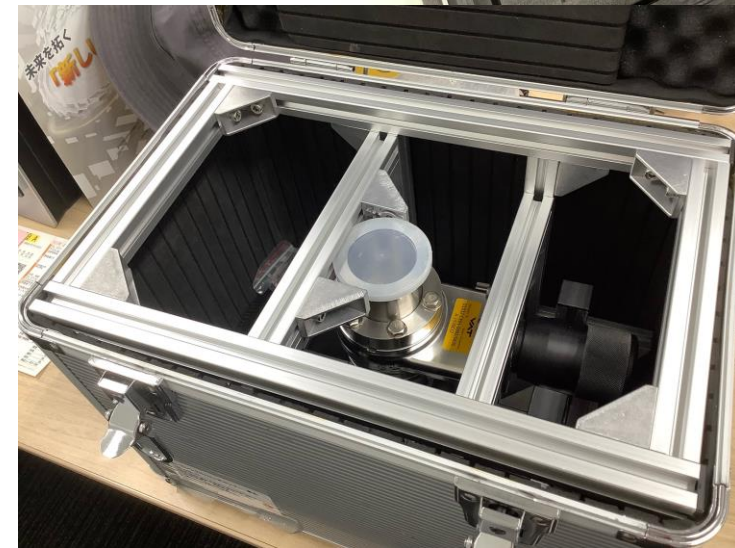
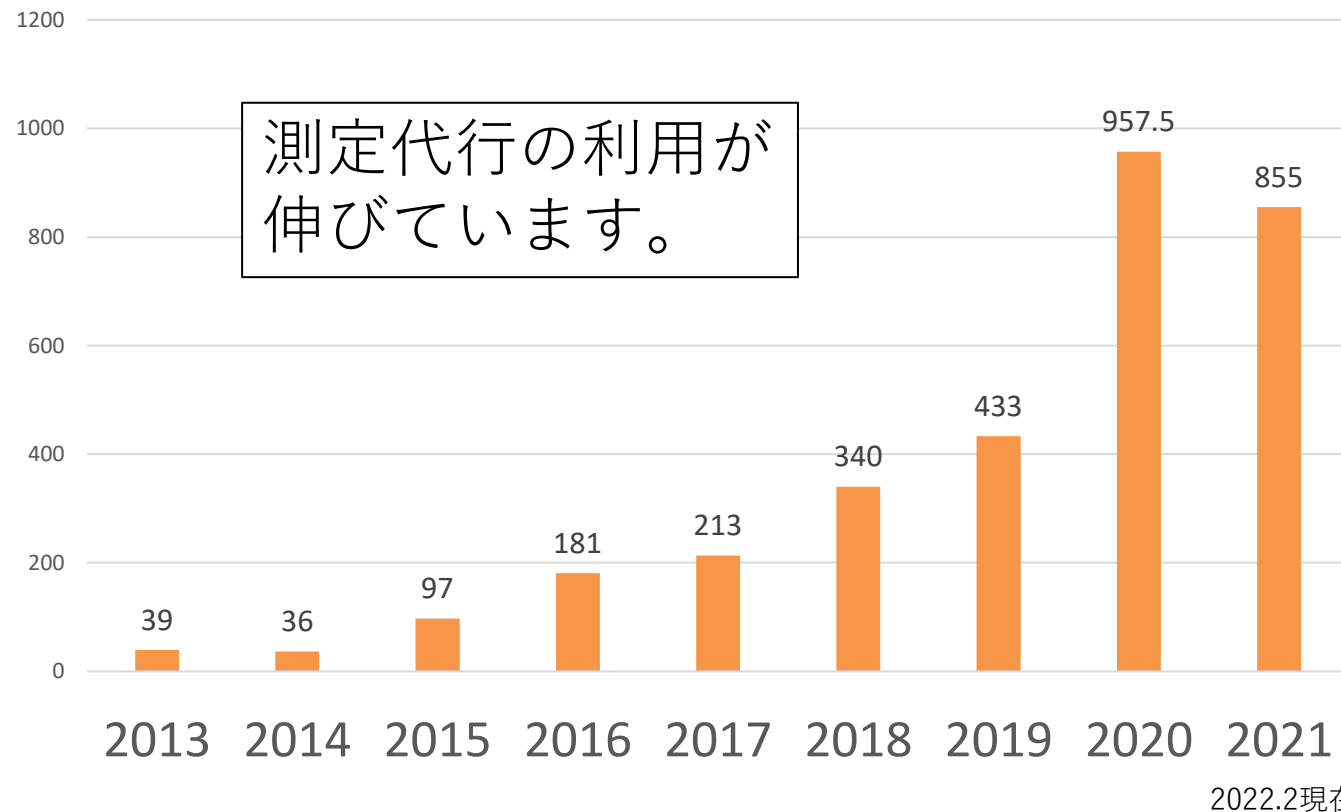
→BLスタッフが現場に常駐しており、

いつでも実験をフォローしお問い合わせに対応します。

あいちSRの利用ポイント

4. 測定代行は1時間からご利用いただけます

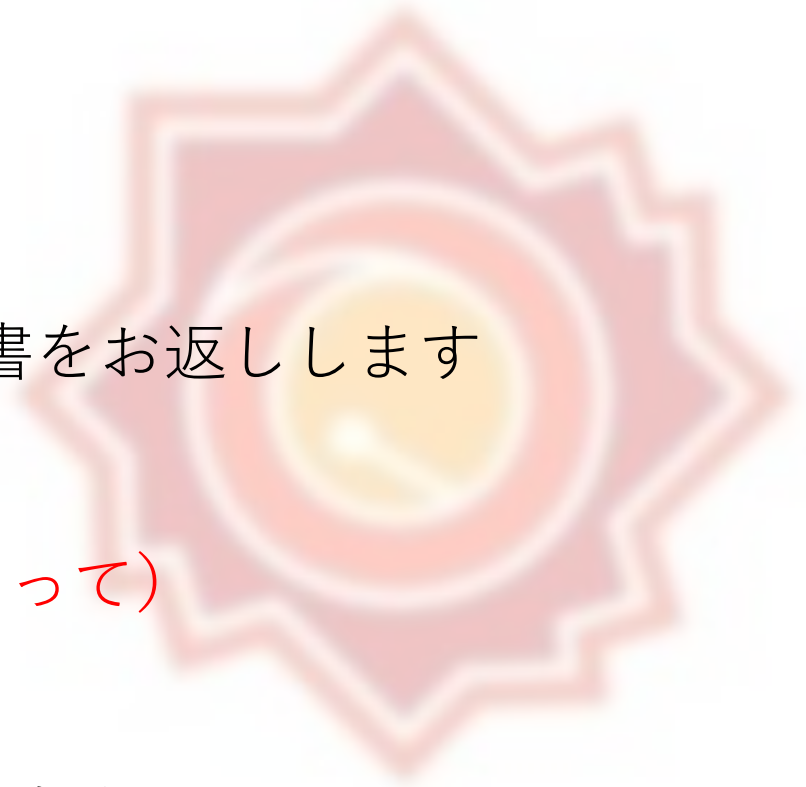
測定代行の利用(時間)



- トランスファベッセル、キャピラリーケースの貸し出し
- 実施可能条件が広がっています

【測定代行の利用の流れ】

1. 相談フォームをAichiSRへお送りください
2. 担当CDから実施日の調整、実施内容確認書をお返しします
3. 申請書とSDSを提出してください
4. サンプルの送付（実施日までに、余裕をもって）
5. 測定代行の実施
6. 測定データ・報告書・サンプルをお送りします
7. 請求書を送付します
8. 利用料の支払いをお願いします（振込）



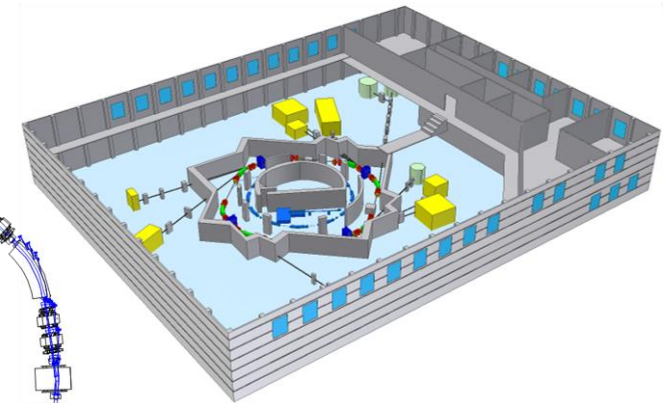
AichiSR

あいちSRの利用ポイント

5. 食堂がない、事前の弁当注文のみ
6. 昼間しか使えません。最大8時間半の利用



小さな施設のため、
食堂・宿泊施設がありません。
昼間の営業しかしていませんので
(・・・人には優しいです。)
ランチは持参される方多いです。



あいちSRの利用ポイント

7. 利用申請書は実験条件重視

利用申込に関する記載内容は、シンプルです。
基本的に実施可能な実験かどうか重要です。
その代わりに、利用料がしっかりかかります。

	一般利用	中小企業利用	公共等利用
通常利用	167,600円/1シフト	83,800円	83,800円
測定代行	62,800円/1時間	41,900円	41,900円
	1シフト = 4時間		(税込)

利用区分と利用料金

定期利用

1年を6期に分けて、原則2か月おきに募集を行う。空きがあれば随時募集を行う。

長期利用

1年を前期、後期の2期に分けて、4月と9月に募集を行う。

測定代行

お預かりした試料をセンターのスタッフが代行して測定するサービス。

成果公開無償利用事業

当センターを無償で利用する代わりに成果公開を条件とする利用課題を募り、その具体的な成果事例を広く紹介し、シンクロナロン光施設の新たな利用の拡大に繋げることを目的とする。利用課題の採択に当たっては、中小・中堅企業の課題を優先的に採択する。

利用区分	内容
一般利用	一般企業の利用を対象としており、利用者の所属機関、氏名、実験名、成果等、利用に係る一切の情報を非公開とすることが可能。
中小企業利用	中小企業の利用を対象としており、一般利用と同様に、利用に係る一切の情報を非公開とすることが可能。
公共等利用	大学、公設試験研究所等の利用を対象としており、成果公開を前提とし、成果報告書の提出が必要。なお、大学、公設試験研究所等の方の利用であっても、成果報告書を提出しない場合は、「一般利用」の扱いとなる。
トライアル利用	一般企業や中小企業の初回利用を対象としており、同一企業の初回2シフトまでの利用につき、低額の利用料で利用可能。「一般利用」等と同様に利用に係る一切の情報を非公開とすることが可能。

利用区分	対象	BL1本 1シフト(4時間)の利用料(税込)	
一般利用	一般企業等		167,600円
		トライアル利用料	83,800円
中小企業利用	中小企業		83,800円
		トライアル利用料	41,900円
公共等利用*	大学・公設試等		83,800円

利用促進の取り組みの一例

○ 利用相談、技術指導及び個別訪問の実施

産業利用コーディネータやアドバイザーによる利用相談
企業等への活用方法の提案等を実施

○ 利用者研究会等の開催

未利用企業等に対し、入門講習会やXAFS等の測定手法ごとに計測体験を実施

- 入門講習会、測定実習（県主催・AichiSR共催）
- 実地研修：X線薄膜・表面回折散乱、軟X線XAFS、粉末X線回折、応力測定、硬X線XAFS（県主催・AichiSR共催）
- XAFS解析講習会（XAFSの原理・解析ソフトの使い方）（名大主催・AichiSR、県共催）

○ 利用者向け「放射線業務従事者教育訓練」講習会の実施

新規教育（3時間）、再教育（1.5時間）の講習会を毎月定期的に無料で実施！
Zoom開催のみ 開催回数：12回/年の予定

ありがとうございました。